

第6回 日本・イラク学術合同ワークショップ 「ポスト IS 時代のイラク：より良い将来を模索して」

6th Iraq-Japan Academic workshop 2016. Post-ISIS Iraq: searching for a better future



このたび9月24-25日（土、日）、イラクから来日されるバグダード大学、ムスタンシリーヤ大学、イラキヤ大学など第一線の研究者たちとともに、標記のワークショップを以下のプログラムにて、千葉大学と東京大学東洋文化研究所にて開催いたします。

ISからのモースル奪回作戦の成否、ISの国際戦術の変化など、今後のイラク、中東情勢の行方が注目されるなか、本ワークショップではそのイラクからの最新の情報と研究が披露されるに違いありません。ぜひとも多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時	2016年9月24日（土）13:00-19:00 9月25日（日）10:00-15:00	
場所	9月24日（土） 千葉大学人文社会科学系総合研究棟2階 マルチメディア教室 http://www.chiba-u.ac.jp/campus_map/nishichiba/index.html （住所：千葉市稲毛区弥生町1-33 最寄駅：JR総武線「西千葉」駅、ないし京成千葉線「みどり台」駅） 9月25日（日） 東京大学東洋文化研究所大会議室・第二会議室 http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/access/ （住所：東京都文京区本郷7-3-1 最寄駅：地下鉄丸の内線、大江戸線「本郷三丁目」駅）	

プログラム（使用言語：英語）

9月24日（土）

- 13:00-10 開会のあいさつ：徳久剛史 Takeshi Tokuhisa 千葉大学学長
- 13:10-13:20 来賓あいさつ：ファラハ・アサディ Falah al-Asadi ムスタンシリーヤ大学学長
- 13:20-14:00 基調講演「イラク高等教育における歴史教科書問題とイラクの過激主義 New Iraqi curricula and Textbooks of History in Iraqi Universities as National response to face Extremism in Post ISIS Iraq」（ファラハ・アサディ Falah al-Asadi ムスタンシリーヤ大学学長）
- 14:00-14:10 討論

セッション1「IS後のイラクと地域政治」

司会：酒井啓子 Keiko Sakai （千葉大学）

- 14:10-14:40 「イラクの未統治領域 Iraq's Ungoverned Territories and the Hybrid Governance」（吉岡明子 Akiko Yoshioka 日本エネルギー経済研究所中東研究センター）
- 14:40-15:10 「アバーディ政権の改革と社会運動 Elite Politics or a Rational Government? Abadi's Reforms and Rise of Social Movement」（山尾大 Dai Yamao 九州大学）
- 15:10-16:10 討論／休憩

司会：貫井万里 Mari Nukii （日本国際問題研究所）

- 16:10-16:40 「イラクのジェノサイドにどう立ち向かうか Intellectual Project to face the Concept of Genocide in Iraq: the past and after ISIS」（サラハ・ハサン Salah Al-Hassan バグダード大学人

文学部長)

16:45-17:15 「**イラクと周辺国の過激主義の根源** Religious Extremism Its Roots and Impact on Iraq and Neighbouring Countries」(イフサーン・アミン Ihsan Al-Amin バイト・ル・ヒクマ館長)

17:15-17:35 討論

17:35-18:05 「IS 下の中東メディアの宗派言説 Who is fighting with whom?: sectarian discourses in the media in the Middle East under IS threat」(酒井啓子 Keiko Sakai 千葉大学)

18:05-18:35 「イスラーム史における宗派言説 Sectarian Discourse in Islamic History」(フサイン・バハードリ Hussein Al-Bahadili イラキーヤ大学)

18:35-19:00 討論

9月25日(日)

セッション2 「中東の歴史、文化と社会変容」

司会：三浦徹 Toru Miura (御茶ノ水大学)

10:00- 10:40 **基調講演**「**日本の明治維新** Japanese Meiji Rejuvenation」(三谷博 Hiroshi Mitani 跡見女子大学)

10:40-11:00 討論

11:00-11:30 「**イラク国家再建モデルとしての日本** Japan and Japanese Studies as a Model for new Nation Building in Iraq」(マフムード・カイスィー Mahmoud Al-Qaysi バグダード大学)

11:30-12:00 「イラン指導によるシーア派の教育ネットワーク Transnational Shi'ite Education Networks-Iran's initiative」(桜井啓子 Keiko Sakurai 早稲田大学)

12:00-13:10 討論／休憩

13:10-13:40 「**キヤム小学校での日本式教育実践** Iraqi Approaching to Japan from Theory to Practice: Qiyam School and Application of Japanese Educational System for Elementary Schools」(アラー・アーミリー Alaa Al-Ameri キヤム小学校理事長)

13:40-14:10 「中東と日本の平和主義 Pacifism for the Middle East and Japan」(長沢栄治 Eiji Nagasawa 東京大学)

14:10-14:50 総合討論

14:50-15:00 閉会のあいさつ：三浦徹 Toru Miura

なお、会場設営の都合上、ご出席いただける方は、9月20日(火)までに下記事務局までご一報ください。



連絡先：千葉大学・新学術領域研究「グローバル関係学」事務局
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33

Tel: 043-290-2388

E-mail: glblrss@chiba-u.jp

主催：科学研究費補助金

基盤 A(16H01894)「宗教の政治化と政治の宗教化：現代中東の宗派対立における社会的要因と国際政治の影響」

科学研究費補助金 新学術領域研究計画研究 B02(16H06550)「越境的非国家ネットワーク：国家破綻と紛争」

※ 日本・イラク合同学術ワークショップは、2005年国際交流基金の招へいで来日したバグダード大学のマフムード・カイスィー教授と酒井との間で開始されたもので、2007年2月に東京外国語大学(テーマ「日本及びイラクにおける近代化(1868-1958)」)、2009年に東京外大、および早稲田大学(「近現代史におけるイラクと日本：現代と伝統」)、2010年にイラク・クルディスタン地区のアルビル、2012年に京都大学および早稲田大学(「教科書からみた歴史と社会」)、2015年12月にバスラ大学と、過去5回日本およびイラクにて開催されてきました。今回はその6回目のワークショップとなります。